

JAPIC Pharma Report

海外医薬情報 速報

発信元：一般財団法人日本医薬情報センター
事業部門 医薬文献情報担当
〒150-0002 渋谷区渋谷 2-12-15 長井記念館 5F

No. 1361 2022年12月1日発行

非弁膜症性心房細動患者における直接経口抗凝固薬（Dabigatran など）治療中の胃腸出血と多剤療法のリスク：単施設研究

Gastrointestinal Bleeding During Direct Oral Anticoagulant Therapy in Patients With Nonvalvular Atrial Fibrillation and Risk of Polypharmacy

Taku Honda (Teikyo University School of Medicine, Tokyo/Japan), ほか

J. Clin. Pharmacol. 62 (12) 1548–1556 / (2022. 12)

10種以上の薬物の併用かつ／または非ステロイド性抗炎症薬（NSAIDs）の使用が胃腸出血のリスク因子であった。

Sugammadex 誘発性アナフィラキシーの術前リスク因子の評価：日本の医薬品副作用データベース（JADER）の解析

Evaluation of Preoperative Risk Factors for Sugammadex-Induced Anaphylaxis: Analysis of the Japanese Adverse Drug Event Report Database

Kazumasa Kotake (Okayama Saiseikai General Hospital, Okayama/Japan), ほか

J. Clin. Pharmacol. 62 (12) 1574–1575 / (2022. 12)

Health Product InfoWatch (November 2022/11pp)

New Health Product Safety Information :

- ・Metronidazole 注射剤, USP (metronidazole) : コケーン症候群の患者の致死的転帰となる回復不能な重度肝毒性／急性肝不全のリスクに関して, Metronidazole 注射剤のカナダ製品モノグラフの禁忌, 副作用 (市販後副作用), 患者情報のセクションが改訂されたことなどについて記載。
- ・ワクチンの安全性に関する概要 : Canada Vigilance Program は, 2020年7月1日～2020年12月31日に, ワクチン (インフルエンザワクチン, 帯状疱疹ワクチンなど) が原因と疑われる予防接種後の有害事象 (疼痛, 皮疹など) 報告を 533 件受領したことなどについて記載。

編集部注：詳細情報は文献複写サービスをご利用になるか、医薬品情報データベースの iyakuSearch, PharmaCross などをご覧ください。尚、より速く情報をお伝えするため、一部電子ジャーナルを利用して採択を行っております。文献複写サービスは雑誌入手後となりますのでご了承ください。文献複写申込みは JAPIC 附属図書館／文献複写サービスよりお申込みください。(http://www.japic.or.jp/service/library/guidance.html)